

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

直木先生のお話にあつたポイント1.無歯顎になった人について、「それは本当にどの人が望んで結果になったのか」これが「今の歯科界の現状」であると思います。

日吉歯科には長年通院されてきたということについては、他院への通院先(何らかの診療)を受けられていたであろう。それも、それは院長のお話にあつた「はたしてよい努力のために時間を使っている」と思います。この方にリスクアセスメントやメンテナンスがあげられ、もっと早い結果が得られたと思うので、残念なことです。

口内写真撮影を撮り、患者さんにお示しすると、ほとんどの方が「びっくりして驚かされています」。

ご自身のことに関心がある方は多いのだと思います。写真やその他のデータを集め、

検証し、患者さんに情報を提供していくことで健康の価値を伝えていくことにしたいと思っています。

Scheyer先生のマケティングのお話は、ビジネスはどうあるべきなのかというヒントをたくさん与えていたと思います。明確なVisionを持ち、コアな価値をばらけ、理由を持つ商品姿勢は日吉歯科で実践されたことそのもののようにも感じました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

井伊先生のお話くださった医科をとりまき状況は、そのまま歯科にあてはえて話をして

できることだと思いました。大学病院は診療所と変わらないうすい、高次医療機関(関係)役を果たせているのかわかりませんが、医科における家庭医の不在は、歯科がもともと同じこと(ように

それが「原因」の負のスパイラルにあちこちにあることも納得いたしました。歯科の教育現場が家庭医の育成に力を入れる必要があると感じました。

上山先生のお話では、身体にいろいろなビジネスセンターがあることを考えたいと思いました。

お話にあつた「オアシスクリニック」は研究室に設置されているが、そこにビジネスのセンターを隣接している点も気になります。また、「オアシスクリニック」そのままに中身がプロや歯がうまにしても面白くないので、ヒントをたくさんも、新しい付加価値を創り出して、つけていく感性を見にわたると思います。

本日の唾液検査は、様々スクリーニングに使えるという点と、とくに検査結果をばらけさせていた点が印象的でした。企業体診やとくに歯科健診が、ご自身の時にも受診者にも使用できるため、この唾液検査を行うことで、これからの歯科のあり方に変わると感じました。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

熊谷崇先生、直丈先生の御講演

100年計画!! 壮大な計画ですが、自分の所はまず50年計画から考えてみると思えます。昔々、熊谷先生が御講演の中で萌出したばかりの才白告の写真を出して、この歯が50年後にどうなっているかをイメージして、とりにみなさんで言わねえんことを思い出されました。

過去に積み上げた症例、データと現在の状況を基に未来を予測していくことは、非常にクリエイティブで面白い仕事であると直丈先生がおっしゃっていました。

本当に同感です。我々は、予測により、その患者さんの将来を大きく変えることができる職業であり、それがそのハースをもっと合わせられた集団であると強く思いました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。日々の臨床の中でそれが実感できるからこそ、毎日の臨床が楽しく面白いものになっているのですねと思えます。生涯現役、このワクワク感は何年何十年と続くものですねと思えます。

その中で、設備投資、人件費の上昇などによって、可能な限り、今回のエーティブでは、その方向性をいっそう示唆していただくことができました。

1人で垂直思考しているよりも、わかるか煮つろ、ということができます。このような会に参加したりして水平思考を広げることにより、さらに様々な視点をもたせられる。異なる角度から垂直思考をするということができると。本当にありがとうございました。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

日吉歯科診療所の歩みを知り、そして歯科界やOP病院の100年史を
理念、ビジョン、目標を明確に示しているが、自分の目指す病院が
目指すもの、歯科界が目指すものがはっきりしています。
その目標達成に向けて日々の実践をするための行動計画を自らや自院
に合った形で立てることが明確にありました。自分のために、病院のために、
患者のために、必要とする地域のために、大学(各校)のために、社会
のために、OPの必要性があるかを深く考え、まずはしっかりと自院でMTMを
実践し、中野市の口腔を健康にするための大事であることばあふれて
くれたと心に残りました。ありがとうございます。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

歯科界を取りまく社会情勢を第三者視点からの意見を聞くことで、
自分の認識の格差があり、自分たちが目指すもの、世の中に欠か
らざるものなどというものが示され、どう感じている。
多角的に、物事(歯科医療)をとらえることができ、非営業種の考え方を
学ぶことができ、歯科病院の組織体、企業体としての耐力がい
つまで、将来を思ったら歯科病院創りかいてほしいと強く感じました。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

熊谷崇久先生の御講演では、やはり重みを感じました。絶対にぶれない理念、それによる選択と、築かれた歴史は、従来の歯科医療についてのイノベーションであると思います。

私は2016年に開業しますが、オーロラビジョンの病院を創る事に迷いはありません。

幸いなことに、私の周りには、理念を共有する大切な仲間がいるやうです。早くもスタートです。ぶれない決断を継続して、世帯界にイノベーションが起きる一助になれば、と考えるつもりです。

Scheyer先生の御講演で、診療所を開設する上での注意点になりました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

上山信一先生の御講演が素晴らしいと感じました。

著書である「改革力」を読み、お話を聞くのを楽しみにしていたのですが、もっと長時間の講演を聞きたかったです。

OP化時代の講演が特に面白かったです。

歯科医療への影響は、OB化とセグメントのような薄利多売をやるべきものではないと考えるつもりです。

しかしながら、患者は自分で考えると、受け入れ易い環境づくりの大切さを考えなければならぬと思います。

井伊先生や、Kim先生の、海外の事情を参考に頂き、本当に

「世界同時多発的変革」が、医療の価値、患者の価値感を著しく

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

値下げしてほしいというご意見を頂戴いたします。

日吉歯科診療所

大きなビジョンを持ち続け、改革が完成する日を目指し、その為には下ごに行動が求められ、準備してまいります。

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

Dr. Toddの講演を聞き、マーケティングについての考え方が整理されたように感じました。

私たちが医療従事者のイニシアチブがなかなかうまく患者さんへ伝わっていないと感じることも多く、それを感していました。患者さんへ治療への価値をいかに見せしめようか、を念頭において、取組みをしていきたいと思います。

Dr. 熊谷直大の講演で、よからの高齢化の中で、高齢患者の破折の問題をうかがって、患者さんへ伝えるのが、自分の歯の今後の管理について考えさせられました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

今までのビジネスモデルは、変化するスピードが速く、変化の方向も再認識が必要とあり、今後どのような方向へ変化させていくかは、本当に様々であることを実感しました。日々変化させ、変化を受け入れることは、抵抗を感じたり、難しくも思いますが、変化なくして明るい展開にはならないので、変化を恐れず、楽しめるようにしていきたいです。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

アメリカの歯科が二極化している事。高度な技術を提供する歯科
医院の保険と私営歯科医院の両方を知りたい。

私達も、院内医と連携し、患者さん為に必要のある治療を安価に行なう
行なう事を思っています。

価格の相殺をすることで大抵はいい。スタッフもF10のコーヒールーム
でほっと。コーヒールームも販売する。管の幸せもあるように目的としている。
歯科は、歯が上手く治せるように努力が、入っている。X線検査の上
に治療は行う。患者さんに幸せにするように。学術 ~~直~~ ^は ~~は~~ ^は
目標が定まれば、自分で言うことができると思っています。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

本日の3人の先生方の話をとても参考にしたいと思います。

日本の保険制度は、みんな疑問を持って。これ、満足もあまり
ない。前回の話し、3割の資金を支払うことで治療が可能。

お話し、治療の仕組みの説明。他の医院の差別化の必要性を感じた。

皇井さんの給本の説明は、とても聞きやすく、給本の出る給本の仕組み
よく分かった。出た話を話した。歯の給本は、患者さんにとっても
よく分かる。子供にも説明できるように、有知なツールに思っています。
と毎回の時間、ありがとうございます。

最後のperiの講義は、歯と歯肉の境目、残りの治療を見せ
て、お話し。10年間の治療、その後は、有るべきと思っています。
トニヤや、歯科保険も患者さんに話して、治療の仕組みを教わりたい。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。
今日が初めて受講しました。今までにはこのような考え方が私の中にはなかったため、すごく新鮮に感じたことおどろいたことが多かったです。歯科の世界（一般の企業も同じ）は、根拠があり、前例主義・時期尚早・忝い、という考えを捨て、イノベーションをおこし、一つ一つのことを新しい方向に向けていく、新しいこととつねに考え、実行していくことの重要性。また、失見性を持ち、期限内を予想し、予定を行っていくことの重要性をあらためて感じました。また、歯科医療を行うにあたりチームで一体となり同じ方向性や考え方をもち、変化をよこすことで受け入れることの大切さを学ぶことも有意義でした。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。
本日はドイツの講義が非常に興味深いものでした。私は大学院の時疫病科にいたため疫病外科は少し行っており、いろんな論文によって出された結果、症例はとても勉強になりました。ドイツにおける現在の考え方や治療法を細かく教えていただき今後のリ：シヨウに生かせるようにがんばりたいと思っております。また午前の部においてはふたたび日本の医療は今、根拠かん難であり、専門性をもたぬに自分だけがすまわぬのではなく、相談し治療を依頼し、しっかり予定治療を行っていく大切さを学びました。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

今回初めに「Q2-テイク」に参加して頂いた。今回という事で熊谷先生の講演は何度聴いても強烈な刺激になる。目の臨床に合わせた「臨床的」なことは目の補いからで「あるか、手配」してやるべきかという点（10年先、20年先のことを常に意識し、「ハイテイク」クリニクの繁栄、患者の利益を追求してやる。特に、最初に熊谷先生の講演を聴いて受付の名に、これは非常に刺激になった。クリニク - 2とある、1層OPクリニクというところをどうするかという期待感を感じる。その点から、Todd先生の教えに受けては、クリニクとして確立する必要がある、そのスタンスが共有し、常に変革は対応する必要があると非常に重要だと感じました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

歯科医療の抱える問題とその解決の糸口について、黒田先生、井伊先生、上山先生に講演頂いた。歯科関係者以外からの指摘はとて新鮮であり、毎年の仕事で気づいて、気づいて、機会があるものと長く講演を聴いてきたと思えた。杉本先生の講演も大変興味深かった。我々も行っているリスク評価は莫大の過去のデータを基に10年→100年（リスクを本々とする）現状では、これは要するに、今までは目に見える（概念的）リスクを物理的に目に見える物質を分析することで、患者利益としてのリスク評価がどうあるべきか、リスク評価、むしろ事前分析に力を入れて「ハイテイク」の研究だと感じた。今後は期待している。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1 日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

熊谷崇先生のお話を聞いてまず感じたことは、ますます日吉歯科は先を目指している、ということです。口腔の健康を守るだけでなく癌や糖尿病を検査し、全身の健康に目を向けていることやクラウドを使うことで患者さんのモチベーションを上げるなど考えられないようなことを次々と行い、本当に素晴らしいと思いました。それでも今の段階で7合目というのだから驚かばかりです。熊谷直夫先生より様々な症例を見せていただき、改めてメンテナンスの大切さを知りました。Case 1 は衝撃的でした。

Dr. Todd Scheyer より専門医がどのようにタイアップしているのか詳しく知る事ができ、専門医との連携は患者さんとの信頼を失うこととなる、と今まで思っていたが、患者さんのためだけでなく医院のためにもなる、ということがわかりました。

2 日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

「魅力的な歯科医療の在り方」に23人の先生方からは「歯科」からきたお話ではなく、行政や経済、社会的な面からきた内容でしたので、客観的に考える・在り方を知ることができました。特に印象的だったのは上山信一先生のお話です。革新的なビジネスモデルを例にしていたことで、とてもわかりやすかったです。自分の仕事ぶりをふり返って、ここでも改善しなければならぬことに気づかされました。保険制度の問題などで後向きに存るのではなくビジネスモデルを参考に前向きに考え行動しようと思いました。Dr Kimからはインプラント周囲炎はいつ起きると抑制はできるが、今後の予測ができないこと、インプラントは歯を残す手段がないときのつのオプションであることを知り、日本の一部でインプラントが重視されている現状は問題であると思いました。最先端技術についてのお話を聞いて簡単に採取できる唾液から癌を発見することが身近になれば、口の中から健康に目を向ける人が増え、歯科に対する考え方が変わると思いました。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

- ・患者のモチベーションを上げるためにはどうしたらよいか → 患者万能やクラウドの応用
- ・ワークコントロールの大切さを患者に伝え、理解してもらうことが大事!
- ・リスクマネジメントとメンテナンスをベースとした臨床を行う。
- ・論文や過去+現在のデータを用いて将来を予見する。
- ・定期メンテナンスはどんな人でも有効。発症前に行うとより効果的
→ より若い年齢で定期メンテナンスを始めるためには家族単位の教育が重要。

メンテナンスの大切さ、患者さんのモチベーションをどのように上げるか、とても勉強になりました。メンテナンスの重要性を再確認しました。

今が自分の分岐点だと思、ています。将来どうしていきたいか、5年後、10年後の目標をつくり、達成できるより努力していきたいです。予防を重視した歯科医院を築きたいと思っています。熊谷先生の教えは本当に素晴らしく尊敬しています。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

今はまだ1年目でビジネスに関わっていませんが、ビジネスモデルの転換についてのお話はとても勉強になりました。地域に合った改善策を考えていかなければいけないのを感じました。

絵本はとても面白かったです。小児が興味を持ち、さらにはその家族にも歯のメンテナンスなどの大切さを知ってもらえる素晴らしい絵本だと思います。

ドイツの大学、高校などの制度について知ることができ、勉強になりました。

歯周外科については、まだ国家資格レベルの知識しかなく、今回の講演はとても興味深かったです。一般的に抜歯と判断される症例でも残せり可能性があると知り、とても勉強になりました。そして論文の重要性も知りました。

今日のチームミーティング2日間とてもたくさんのお話を学ぶことができました。招待していただき本当にありがとうございました。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

熊谷直夫先生の「リスクマネジメントの話」としてわかりやすかった。
今後が予測されることは、患者側、術者側にとっても治療の質、
教育がやりやすく、また余命は治療を行なわなくてもよい。
6人の患者の紹介があったが、それぞれの患者への考察は今後
患者への対応に多く役立つと思う。OHISを使用しているが、今この
使用方法がわかっているから。今回の講演は参考にしたい。
Scheyer先生の講演は専門医の診療所のマネジメントに関するものであった。

今の自衛隊にはまだピンと来ないところがある。将来的に日本でも必要か。
TIC 医療のマネジメントに関しては参考にしたいところもあった。

熊谷崇先生の講演は、今の先生の軌跡をあらためて聞くことができて、ふれ
TICとの大切さを感じた。また先生のこれからのビジョンをうかがい、是非
日本の歯科界のリーダーとして頑張っていたことに感銘。
謙二

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

財制破綻が論じて、幾分しいが、現状問題として受けとめている日本人か
と山くろいいるところから、井伊先生の御提示があった日本保険制度に存在する
国民の意識調査にしては、国民は関心がないと思える。これは
国民に情報が行きわたっていないこと。また国民一人一人が人権に
している現状があるであろう。黒田先生の「地方の再生」の3つの問題の
1つとしてあげられたが、国民の責任も大きい。と思う。

井伊先生はいろいろ事例を見せてくれた。
唾液を用いた新しい健康診断は、口腔内から全身の健康を守っていく
イメージは素晴らしい。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

歯周病、タバコの肉係、定期×2テ、不定期×2テで進行具合が
知ら、大変興味深く、持続出来ました。再発を知らうて、
エビデンスベースの事を講じて良かった。早速、明日からの
治療に生かして行きたいと思っております。

定期×2テは発症前に始まること効果的であり、
家族単位での教育が大切であると新たに再認識出来ました。
又、志科医療の価値＝患者の健康の価値
10年先を見据えて志科医療作りをやる必要がある
その為には、常に新しい事をやるのは大事である
と、熱心、尻小でからず、基本を守る事も大切であると

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

二水がらの志科の「ビジネスモデル」を教える講義では、
色々の事例を用い、持たせたり行方をしていただいた。
Dr Kimの講義では、QTR-エムゲインの有効性、
Implant 未開炎が一端発症すると予知性がないので、
Implant の症例を避ける必要はないと新たに
確認出来ました。天然歯は出来るだけ残す、二水がら志科
医師、志科医療の役割であると思えた。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

午前講演 熊谷崇先生の「日吉歯村の統合が35年を迎えて」
の中で、「酒田市民の口腔の健康を世界一にしよう」という明確な
目標と、そのために何をあべまか、DH業務をアメリカ、スウェーデンの
ようにメンテナンス専任にしてしかりと口腔内の維持・管理を行う、
患者個人個人に特製のバインダーを制作し、患者自身に口腔内
の状態を理解させることともに、興味を持ってもらうこと、具体的に
実践している所が、^{多く}感じました。さらに、バインダー → フラクトバ
と、最新の電子システムを貪欲に取り入れる姿勢が、見おろすべ
まこと感じました。

午後のDr Toddの BIOSURGERYも成長因子や線維芽細胞を
用いた新しい治療法、歯科医院のビジネスモデル、そのお力を併せて
大変勉強になりました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

午前講演の上山先生のビジネスモデルの考察がとても興味深い
内容だった。患者と顧客は一概に同一と考えることはできないか。
ライセリヤや東横イン、自転車のあエムやでんかのやまごら等、
実際に成功しているモデルについてわかりやすく解説していた。
その中で共通していたことは、顧客との接点や回数を増や
せが、互いの信頼関係につながるということ。このことは
歯科のメンテナンスにもおろくつながることだと感じました。

午後のDr kimの講演では、ドイツの歯科事情や現状について
話があったが、特に印象に残っていたのは歯根分割の見直しとい
所で、この裏には抜きしてインプラントという流れの中で、インプラ
ント回数が非常に増えてきており、再度分割や切除が後推し
されているということもあおろく感じました。耐えず状況は変
化していること
うまか分かつ大後
面白い
講演だった。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

熊谷 崇先生の「ニホ」で、そして、35年目の今「ニホ」からの
お話を伺うことが出来、本当に今回のチームミーティングに
参加させてくれたことに、良かった!!と思っております。 ~~昔~~ 目指す道が、
~~自分の~~ 明確になり、自分の1年後、5年後、10、20、30年後の
目標が見えてきました。 家に帰ったら、1週間以内に、目標設定を
します! として、「ムリ」という言葉を捨て、良い情報を身に入れ、
計画を立て、実行する。

「ニホ」をひたすら、しつこくします。 スタッフを巻き込み、チームをあげ、地域住民
の健康のため、日本の歯科医療の向上のため、自分に力を付けていこうと
思います。

意義ある2日間を本当にありがとうございました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

井伊 雅子先生の 幸せの日常と字のぬめりの 医療制度改革
のお話をとても興味深くお聞きしました。

日本の医療制度の問題点、医療費が少なくていいのが
問題なのではない。今の医療制度で、本当に日本国民が
健康になれている。それに対し国民が良く分かって

いないということも問題なのだと、ということに気がついた。
そして、歯科医療従事者の増加、医院の意識の事として、

患者教育に力を入れることが「歯のいきり」のことだと
思いました。そして、患者者のQOL向上に真摯な思いを込め

て伝えていただくお手伝いをさせていただくこの仕事に

責任を持ち、自分という資源を最大限に活用し努力をし続けたい
なりたいと思っております。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

熊谷先生のご講演から「多くの若い歯科医師を雇用し、家族的体制から企業体的体制への発展を今後目指したい」ということが大変印象に残りました。私も見習い時代はそんなことと感じました。

又、熊谷直夫先生の「未来を予測できる歯科医療へ」のご講演ではEBMに基づいた歯科医療とリスクアセスメントを行うことに特に興味可能な点を感じました。

さらにEBMの重要性を認識し、意識した臨床を行うこと、又、正確なリスクアセスメントを行うこと等、その必要性を感じました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

午前「社会的な歯科医療の在り方」では、国民の健康を守るために予防・X線検査の常識化が可能な歯科医療の必要の時期とあるとよく分かりました。

又、そのために私達ができることは予防歯科のチームを構築することかと思えます。

国保のチームも活用できるのではと感じました。井伊先生のお話では医療者の標準化を行いたいこと信頼できるチームと作ることも、言山先生からは納得の感じました。

又、個人的には予防・X線検査を中心とした歯科ビズネスモデルを作ることが課題であることも分かりました。中山先生のお話からは予防・X線検査をもう少しわかりやすく市民の皆さんに伝えていく必要があるかと感じました。

最後の先端研の報告は今後のテーマ？ インターネットを示す大変便利な報告だと感じました。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

- ・1日目を過こし、自院に Innovation を起こし、OP診療所として考え、おこなった本当におかたと改めて感じた。以前は、熊谷先生が、あつたように「しなくてもよい努力」は時間を費やしていたように思う。~~価値ある~~と時間を費やも。両熊谷先生に示されたように奥深い可能性とやりかたのある素材という仕事に携われることは幸せを感じる。
- ・直人先生にリスクマネージメントについて症例を交えて解説いただいたり理解が深まった。
- ・ハネ申さんのライフの感想を述べた。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

- ・午前のセッションでは日頃、素材にどのくらいつかり、どの程度考え、発想しかるであるか？ 3人の先生方のお話を聴き、今後の自院の方向性を考え直す上で、大変参考に存りました。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

オーラルフィジシャン診療室をつくることは、強みであり学んだことを診療室に反映させ、院長がブレない信念をもつことが重要。オーラルフィジシャンはリスクを予測し常にリスクコントロールを意識することも大切。発症前にリスクコントロールで遅れば将来歯を残せる可能性が高い。

シヤイヤー先生からは、医院の価値の創造、ビジョンの明確化により患者さんに対する差別化及び周囲ドクターとのコラボレーション、コミュニケーションについて学んだ。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

医療は治すから健康生活維持に向かっている。

日本はこのままでは破綻に向かい、人々は高額医療費に苦しむことになる。歯科はビジネスモデルの変換を求められている。どのようなビジネスモデルを作るのかは地域性もあるが、MTMを崩してはならない。

ベースを何にあくのかはブレてはならない

唾液から将来人間の寿命がわかるかもしれない。

歯科医がそれを任せれば良いなと思った。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

1日を通して、いくつも印象に残る言葉はありました。特に印象に残っていることは、しなやかに努力をしなやかにいける努力でした。

今自分がしている事が、しなやかに努力も多いた感じがします。やはり、将来的にビジョンを考えた努力というよりは目の前の課題にばかりとらわれていることが原因だと思ったり改め、短期的、中長期的に自分のビジョンと医院のビジョンを見つめ直した上でしなやかにいける努力にかまき入れていることだと思ったり、また努力をしたことが自分のためだけでなく患者への治療、価値への提供人としての医療を提供したいと思ったり、その他、GP、DH、専門医の連携に際して本来の専門医の役割を理解し依頼をすることが意味を考えたことや患者に伝える内容も、患者の現状とコンテキストに基づいた治療計画の提案をする事、また専門医の必要性、GPの限界についても含めたり伝える必要

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。あとと気づかされた

エビデンス、ベースの科学根拠政策に向けて
トランスサイエンスの時代における社会的課題についての話と聞いて、先日熊谷直人先生の話も聞いていた。またエビデンスとして再確認されている点(課題)についても触れておりましたが、今後トランスサイエンスとして示めらるべきこと
自分達が行う予防・治療、マネジメントにおけるデータと集積し評価と行い、エビデンスに基づいたような結果を残す必要があると思ったり
幸せな日本を守るための医療制度改革とは

井伊先生のコラムは以前から読んでいたんですが、実際に講演を聞いて現状の医療保険制度の問題を改めて理解することができた。現状の由縁点として制度の改善と医療人への負担は難しいが、家庭医として地域医療に貢献することが、私達にとってはとても感じました。その上で、家庭医として総合的知識・技術と修得すること、二次、三次医療人の連携が今後の課題であると感しました。健康診断と健康診断技術はとも興味深い内容でした。医療が普及している環境を創出して、予防医療を推進すること、ポリリスク管理でなく全身健康の早期発見のことが、予防から治療

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。より健康感の

日吉歯科診療所
医療を
提供しては
受けるのは
将来の実用化
が楽しみです

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

人生において、出会いと選択が大切であることは、フレOP・OPセミナーにおいてもおっしゃっていたが、熊谷先生、日吉歯科はじめてのOP医院の皆さんとの出会い、お話は非常に良い刺激となり、貴重な経験であるとすばく改めて実感することになりました。

日吉歯科はすばく7合目、50年先、100年先を見据えて...という向上心、希望と情熱、フレOP努力を続ける姿勢に強い感銘を受けました。

当院を開業10年、MTM導入2年、U20立ち上げ2年目(9月から立ち上げ)とこれから成長し続けなければいけない時期なので、明確なビジョンを持ち、上を目指していきたいと思っております。

先生方がお話していた、連携・信頼関係を大切に、健康維持の医療に取り組んでいきたいです。

誰かの変曲点を教えてくれる訳ではないので、価値を創造し、エクスペリエンスビジネスのような差別化(従来型からの脱却)を図りたい、それを模索していくと良いと思っております。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

前半パートの初め部分的な歯科医療の在り方について、専門家の意見を通じ、医療制度、政策、ビジネスモデルの改革、転換の必要性と、それによって医療者だけでなく、患者・国家も幸せになれるということを再認識することになりました。

特に、ビジネスモデル転換は、私にはすばく「差別化」を図りたいと思うので、それをいかに伝えたいかが大切だと思っております。

また、後半パートでは、Kim先生の症例を通じて、歯の保存にとびわるることとその治療法、それぞれの治療法がオプションであること学びました。

もちろん、「何でもかんでも得られる」のではなく、コントロールと予知性、リスクを考慮してオプションを選択することが重要であると、GPの領域と専門医の領域を理解することと志すてはいいなと思っております。

最後のパートの唾液検査のさらなる活用、研究団体は非常に興味深く、今後も知識をアップデートしていきたいと思っております。(ただし、ご講演がかけ足になってはったのが残念でした...)

また、それ以外の努力を私にもし続けなければと思っております。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

歯科界にもイノベーションが必要で、保険制度によるイノベーションが起これなくなっていることを知りました。世界で一番安く良い治療を提案することが出来ることでは始まる保険制度こそが、実際には、(しかし)治療にしている点数が変わる。しかし治療(EBMのある)がうける制度になってしまっている。医療(歯科界)のイノベーションとして、初診時の口腔内の資料をしっかりと、そのデータから導き出した結果をEBMに基づいて、患者さん一人一人に合わせた治療に(必要性が良くなる)ように。また、未来を予測できる歯科医療として、4P Medicine (個別化医療・予測医療・予防医療・参加型医療)を確立し、患者の健康の価値を高めて(必要性について学ぶことが出来る)。Scheyen先生はGPと専門医のあり方の話しをうかがって、GPと専門医の共存の仕方を学ぶことが出来る。患者さんより良い治療を受けられるためGPが難しい治療を専門医に紹介して、良い治療を受けられることで患者さんの満足度を高めることが出来る。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

井伊雅子さんの講演で、「日本の医療は世界一？」ということについてその理由がGDPに占める医療費の割合が低いこと、幼児死亡率が低く寿命が長いことなどがあげられていました。実際には保険のみの医療費のみで計算されているなど、厳密には正しいことを知り言葉の裏でそのことを理解し、今後はこのおなデータを現時点で詳細の肉を確保し打ち出す必要がある。日本はまた、プライマリケアという家庭医の考えはとても良いと感じました。日本は先進国として医療が高レベルを患者さんに提供する必要があると思います。患者さんの状態にあった病院を正しく紹介することで医療のムダを省く必要があると感じます。

また、上山信一さんのビジネスモデルを考える講演もとても勉強になりました。他のビジネスモデルからヒントを得ることで歯科にも応用することが可能だと感じました。医療といっても歯科の部分はサービス業に近い部分があると感じるので、たくさんある歯科医院の中で差別化をはかることが出来ると感じました。

1日1座「絵本&トーク」もとても良かったです。子供もとても感じて、知らない間に引きつけられました。1日残るライブになりました。ありがとうございました。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

「患者教育において、患者に対して視覚的情報を与えることで、自分の口腔の状態が把握・理解でき、モチベーションを向上させることが出来る」と納得した。突然と言われるには、その時にあかたつており、でも実際にはよくわかっていたと思われる。視覚的情報を与えることにより、受動的である患者教育が能動的なものになると感じた。

Todd Scheyer 先生の講演は特に興味深いものだった。歯科医としての視点だけでなく、自分を客観的に様々な視点から分析するのは何か必要なのかどうしていいかわからないかを見てくると思えた。

自分がどうしたいのか明確であれば、チームの人たちもどうすればいいのかわからずいいので、明確な信念を持つチームに Share することはチーム全体が団結し、質の向上につながると思えた。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

現在の日本の医療は見かけ上良く見えるが、実際蓋を開けるとホロホロの状態であると感じた。という点、現在の医療費、ほとんどが病気になつてから使われており、生活習慣病の場合に治るといって保険の払い医療をたたくに受けている。長い目で見れば、結果的に医療費の無駄使いになつていくとしても残念な気持ちになつた。このことを患者からは理解してもらえないと感じた。もし患者がこのことを理解したならば、コストが高いとか言われないのではと思つた。

日本の医療の質が、よくなっているという点は本当におかしいと思う。丁寧な診療をやる歯科はあかたつて、適当な診療をやる歯科もあり、改善してほしいところはない問題であるが、具体的にどうすればいいのか、... 考えるところである。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

研修医になって、開業医に勤務していきなりイベントがあるかわからない治療、説明も不足している、患者の都合より医院の都合、なにか納得いかなかったりです。保険請求できるからとってやらない治療を入かする事に時間をかけて、患者さんは何の代金を払っているかわからないです。これが本当に医療なのか、スタッフもあきれながら業務をしている毎日です。こうなってしまう医院を変えたい事はできないし、自分はこうなりたいように反面教師にしようと思います。また、どうしても小児の予防に関わりたく、矯正も勉強して、さらにメンテナンス、教育がしっかりとできる歯科医師になりたいです。先生方のお話をきいて、決めました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

医療と経済とはきりはなせない関係であり、歯科におけるインノベーションも常に考えていかなければならぬと感じました。~~現在~~今の日本の口腔内を考えると、教育から変えていかなければならぬのは明らかで、そこにどうにか組みこめたいかと考えています。小学校で歯みがき教室をさせていたたいたのですが、楽しくて楽しくてもって時間があつたらなせ思ったので、自分はこうした方面で、何か行動を起こしていきたいと思います。歯科医院に来た人だけでも教育してもまったく足りないと思う。そして、それができた上で、カリエスフリーをさらに達成しやすくするため、矯正治療が必要な子には治療していく歯科医になりたい。補綴治療からなつて矯正治療のみで死ぬまで28本きれいに残せるようにする事を私の夢です。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

最後に熊谷先生、私たち研修医もこんなにも丁寧に導いていただき、心より感謝しております。感謝してもきれませんが、引き続き勉強させていただけたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

熊谷先生のイベントの内容を聞いて、大学病院で診療している自分が情けなくなり、さらに同時に、毎回、使命感という「これやいな」というようなモチベーションを頂きます、それだけでも、酒田に訪れた甲斐が良かったと思えます。私、直木先生の仰ったこと、日々自分が臨床で痛感していることがありました。

「患者自身の病状を改善させる以上の高い価値観の創造」は、周囲の人向に、よく「美容院には月1回行って¥5000 くらいも文句言わないのに、歯医者には3ヶ月に1日行って¥10000 くらいのはなぜ嫌がるの？」と聞きますが、やはり皆一様に「保険があるから高い」とか「病気がないのに行く意味がない」とか言われます、保険制度に関しても無知であるし、(これは歯科医の責任でもあると思います)、口腔に関するモチベーションが低いんじゃないか、ただ、これを先生がやれるように変えていくのが自分の使命であり、チャンスであると思えます。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

中野先生のお話の中で「現在の医療制度は健康生活を維持するための制度ではなく、そのために予防できる疾患に慢然と医療費がつかまわっている。

予防の方向に公正に配分されるべきだ」という事を仰らされていて、確かに財政のつじつま合わせに終止してしまっている現在のやり方は表面上は変わらなくても根本は何も変わりないという状況にあるという、それ以外の本質に気付かずに保険制度にシビアに続けただけのつじつまを歯科医師に押しつけていると思わせられました。我々の歯科医師が情熱を持って新たな価値を創造していくべきではないかと思えるきっかけになりました。私、上野先生のビジネスモデルへの提言はウェブに富んでいて、いつまでも拝読したいくらい、興味深いお話でした。歯科が成熟産業であると思えます、「歯科の世界は暗い」と言われるのが、今こそビジネスモデルの革新を促すことで、チャンスはいくらでも生まれるのではなかと実感しました。常に思っている即断即実行という熊谷先生のスタイルをマネして行きたいと思えます。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

室井さんのお話の講演もとても素晴らしく、思わぬほど楽しかったです。日吉歯科診療所
様へXOFFERでした、絵本を購入したいと思っております。

くさくさのとんてき

千原コト歯科の植木先生のお話が面白かったのが
心に残ります。

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

熊谷先生の最初のご講演は短い時間の中に濃いエッセンスが詰まってお
先生のお話は何回も聴いても新鮮な驚きがあります。「しなくても良い努力が
多く、本当に必要な時間を使えない」という部分では大に頷きました。
王道に近道なしとありますが、膨大な情報、ビッグデータをお持ちの成功例である
診療所が目の前にあるという点、非常に力強く思いました。

直木先生とDr. Toddのご講演では専門医の診療というものがどういふものか、
連携するこの意義に関して非常に興味深く感じました。CTの撮影と診断の
お話しは非常に羨ましく思いました。どうせCT撮影をするのであれば、歯科分野外の
疾病に関してもスクリーニングができるのであれば、保険外診療でも納得できると
感じました。私が診療している地域には歯周病、歯内療法に専門医は
いない(?)ため、紹介するところと一番近いのが、日吉歯科になるのかなと
思いました。日吉歯科がアメリカのマイヨクリニックの巧になつたら素敵
だと思いました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

午前中のご講演では経済のスペシャリストによる色々な切り口のお話を
聴いて何回も聴いて大変有意義でした。特に上山先生のお話は
大変面白く、歯科が周辺業界に負けることがあるかもしれないとい
うことには、井伊先生の予防分野に8億円というお話しが腑に落ち、どの巧に
その少ない予算分野を占め、そこに我々がどう関わっていくのか考えさせられました。
また、放置ペリオドンチスという言葉、大変良いアイデアだと感じました。

上山先生は歯科に対して心理的なトラウマがかなりの巧でしたので、ぜひ熊谷先生に
定期的なメンテナンスの重要性をお話ししていただけて、その重要性を世間にも
宣伝していただけたらいいのではないかと思います。

Dr. kimのご講演は沢山の症例を使い、巧、ビジュアルも示して巧
わかりやすく説明して下さい。当院の衛生士も理解できて興味深く聴くことが
できて巧です。巧な関係の巧い話巧が、会場のどの巧たかのWi-Fi
ネットワーク名が「努力科も正しい選択」という方がいらして、確かに!と思いつつ、巧い努力も
必要なのでは?等と思われ、色々考えさせられました。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

新しい価値の創造、イノベーション、改革、改善。
これが2週間通して語りつづけたキーワードだと感じました。
変化につづける事の必然性を、スタッフ全員と向き合える機会が
あるのは、直接、明日からの病院の活動を促す好機と
感じています。

今の臨床は変化がなると続かない、と話しているトット先生は
マーケティングや差別化とき、アメリカの専門医の次を
知りました。熊谷崇先生は35年間の日本歯科診療所と
自身の困難と発展をマクロな医療と見れば状況が異なる
臨床的にも変化を続けるイノベーションと変換しない信念が
圧倒的でした。直木先生の歯科のメトロポリスとの比較が良かった。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

医療は、財政のみならず、世界における日本の信用の
低下が、井伊先生から、科学的な根拠技術の限界の中での
市民の選択、一政治的な決断、というトリスカイとスカイ
黒田先生から、昔々医療を取り戻すマクロな
視点、か示す。土山先生からは、歯科医療の
センスモチベーションのヒトが示す。周産産業
何か価値が示はれればと話を大変身近に
感じることができた。一貫してこの変化、
創造、イノベーション、改革、改善が、病院の1つに
続ければ、循環は続けられる現実と。
エビデンスとアクトを待つことの大切さでした。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

歯科界は以前 前例主義、時期尚早、「ムリ」とイノベーションを阻む状況のままである。熊谷先生が35年前から日吉歯科で取り組まれていたのには、脱帽である。また、その道にはしなくてはよい努力も沢山あったこと。しかし、その努力があったからこそ今日の日吉歯科がある。私達は、そのノウハウを教えて頂くだけでなく、歯科医療の本質について、もっと深く考える必要がある。真の患者利益を提供出来る様、今後中へんばって行きたい。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

医療制度改革が叫ばれて久しいが、先の見えない状況である。医師会、歯科医師会は抵抗勢力となっており、国民の健康について、もっと国民視線で考えるべきである。医療制度が予防型へシフトすることも命からない。制度が変わるのを待っていても何も出来ない。現状の制度の中で出来るベストを考え、実行していきたい。全国のオーラルフィジシャン診療所が成功モデル（住民にとっても、Drスタッフにとっても）となり、少しずつでも増えて行き、その波で世の中が変われると思う。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

8月の若手医師セミナーに続いて参加させていただきました。前回と同じ内容をありましたが、改めて聞いても自分のモチベーションを上げるのに役立ち、いい刺激を受けております。Todd Scheyer先生の講演では、米国型の専門医、GPとの関係性について詳しく解説していただき非常に興味深かったです。SNSの活用は現代において避けて通れない、という点、歯科医としてはあまり考えたことがなかった点、患者紹介元、スタッフとつながる上で非常に有効であることを知りました。専門という分野を上手く活用することで歯科医療をより進められることと感じさせる講演で非常に参加したつもりです。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

2日目も有意義な話を聞かせて頂きました。現状の歯科医療の制席上の問題点という大まかな話を聞いた後で、小まかな視点でのビジネスモデルの話も聞かせて頂き、歯科というものを外側から見る視野で見なければいけないという点を感じました。室井流先生の親本は歯科、虫歯に対する違った固定概念をかなり示す説明におもしろいと感じました。先生には、ドイツの歯科事情、そして多くのエビデンス、症例を見せて頂き、自分の臨床も非常に考えさせられました。今日得た刺激を日々の臨床に生かしていきたいと思っております。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1 日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

熊谷先生のこれまでの軌跡がこれまで以上によくわかりました。熊谷先生も直線的に成長した訳ではなく、これまでが困難に何度もぶつかってながら挑戦をくり返し、ぶれない志と努力を続ける事で現在の成長がある事による理解でした。当院も中歯科医院として治療を行なうとして様々な困難に何度も直面しますが、決にあきらめずはいつか必ず強い事を感じることが出来ます。

Scheyer先生の講義では専門医とGPの関係についてお話を聞かせて頂きました。連絡手段としてお互いの利益、GP、専門医、患者の利益も考えなければならず、OPの理念がなければ輪は出来ないと感じました。八神純子さんのエッセイは前回と同じく2回目です。今日はたふり聴かせて頂き、お心にと響きました。今朝の歌に泣いてしまいました。

2 日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

井伊先生、黒田先生、上山先生のお話は歯科界を外から分析していただく視点的な思考をする重要なヒントを頂きました。

特に井伊先生が今後歯科界の分析を深めて頂く事を期待しています。しかも一院では歯の大切さを伝える方法でこんな方法もあるのだと感じました。Kim先生の講義ではEBMに基づいたインフォメーション学に対する考え方を学ぶ非常に参考になりました。インフォメーション学に対しては患者の利益は提供できず、OPの理念が重要であると再確認ができました。梅本先生のお話から睡眠検査の特異性も確認出来ました。ミーティング全体でセミナーによる心地よい軌跡と、八神さん、黒井さんによる癒していただくお話が聞けました。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

熊谷先生の「自治歯科の総合力35年を迎えて」を聴き、現在の
歯科の実状を考えると、昔のSの経緯、流れが
詳しく話され、また、これからの展望なども、勉強に
なりました。特に、歯科医療を取り組むに当たり、「理学」
が重要であり、その方向性など、それをベースに行動する
ための「査察」と思いました。

また、近大先生の専門医との連携の重要性なども、
~~非常に~~疾患に対する的確な対応になることなど、それ
に共感し、G.P.など全体の方向性向上による「方向
性」の方向性に関すると感じました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

上田先生の「2015年の歯科のビジョン」と聞き、患者さんの
の真の利益に対する「イメージ」を考えたことが重要で
あると思われました。

また、井伊先生の「医療費の改革」は、医療費削減に
よる「方向性」の問題があるので、改革
する必要性があることにも感じました。

また、杉本先生の「血液検査」を検査できる
ことの重要性をあらためて認識し、これからの
検査が、日常的に行える~~検査~~ 歯科の「方向
性」が重要だと思いた。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

- 熊谷院長の過去から今現在にいたる歴史は、1分間初めてチームMTGに参加したスタッフにとって大変わかりやすく、予防の必要性を伝えるサービスになっていたと思う。特に、技術重視の歯科医師にとって、自費ホスピタル(小松 総義彦)からキリアスタまでは熊谷院長、なぜ予防歯科にいたったのか、その学んだ結果の最善の歯科医療のあり方について、進化したから今現在の形にいたった変遷は大変わかりやすく、納得できる内容であったと思う。「理想的な歯科医療のあり方」への道と、個人の診療所が表現の場であり、日本全体の歯改革とせよとの確実な歩みは、これに計算されたものだから、これほど感覚的なものだから、矢張り「大の程」の常識を超えている。
- リスクアセスメントの重要性、歯科における「マーケティング」の目的、結果に焦点を合わせる事へ重要な感を持った。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

- ・ 高齢化が急速に進み中、社会的にも不安定な事から、医者は目指す子供達の増えから、医療費の高騰は医療システムの改善を早急に行う事が必要で日本経済への影響の問題があるに思われる。医師会の保身時考えは理解できない。今は色々な垣根を越えてゼロベースで考えたい事は、どうしたいの？
- ・ Xレントスと自費化する事は、上記の問題にも直結する。保険に頼らずに予防と行う事は、自費の足り立つために、発言の権限を得るべきである。
- ・ 専門医の制度が日本に確立されていない事は残念。しかし、ペリオ、矯正、ホスピタル等専門医の存在意義は、治療結果に表れることができる。これは遠く世界のTOPには一歩の先を走る日本の歯科医師の存在が担保している。制度と言語の壁の問題である。専門医制度がもたらす責任の所在の不確実性も見た。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

1日目はやはり熊谷繁先生と直久先生の「目吉歯科の総合力35年を
迎えて」の講演が心に残りまして。

「歯科医療の価値は治療の価値ではなく患者の健康の価値である」
というスライドがありました。目吉歯科をよく表した言葉だと思いました。
目先の治療ではなく、患者さんが一生懸命自分の歯で話し合ったり、笑う
ことが出来るように目と向き合っている治療室です。

どんなに治療技術や機械が進歩しても、専門医との連携が

医院のスタイルやシステムの変化、進歩があろうとも、目指す医療、つくり出す
部分は35年という長い年月を経てもブレていない。さっさとこれからはブレずに
目吉歯科は発展していくのだからと思います。プロフェッショナルとは愛や
希望をもち、努力がつけば人ぶれないと思える人と熊谷先生はおっしゃっていら
れた。まさに熊谷先生のことだ。ふじ先生のことだとも思いました。そして目吉歯科
そのものだからと思います。自分も大きな歯科医療者になりたいと感じました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

日本の医療、特に日本の歯科医療が置かれている
現状が非常に厳しいものであるということには気づいていますが
その詳細や、その中の一員として私がどうしていくべきか、これは
全くと言って言い程分かっていないと言えたり。

「医療」と「お金」、「医療」と「経済」... 他の業種には比べると
「お金」や「経済」というものを遠く存在に考えてしまいがちです。

~~でも~~ 目と向き合っている大切な問題である。あんなにも
突如として、医療従事者も分かっていない。今の

日本の経済状況が厳しいから医療制度、医療費の問題をどうにかする

~~医療~~ 日本の医療を患者さんのため、そして医療従事者のために
いいものにするために、本草はどのようにしていいのかが... (人(人が)が
真剣に考えるべきなのだと改めて感じました。

考えたけど
医療の質の低
引に起るこ
はうと思

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所

1日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

歯科医療とは、生まれてから人生を終えるまで、齶蝕・歯周病の治療を一度も受けずに口腔環境が健康で自分の歯で過ごしてもらうようサポートしていくものであると日々念頭に置き医療を行なっていますが、また再認識することができました。

そして医科では臨床検査を行なうのは常識ですが、歯科ではまだ臨床検査を行なう事は常識化されていないと感じますが臨床検査を行なわないと、診断を確実にする事もできず、治療方針決定・疾患重症度の判定、リスク等の見えないものを可視化できないので、歯科界でも臨床検査が一般化されれば良いと思いました。

2日目：特に印象に残った内容や感想、要望などをお書き下さい。

医療サービス提供の世界的な仕組みとして、家庭医が患者のニーズに最適な科を紹介することによって、無駄な医療費な増大もなくなると思うので、日本でも一年でも早く導入できればと思います。歯科に限らず、医科でも予防健康管理を徹底することで財政破綻に歯止めを効かせる事ができるということで、歯科・医科共に治療ではなく予防に力を入れていかなくてはいけないと考えさせられました。

チームミーティング終了後、医院単位でまとめて、受付に提出してください。

日吉歯科診療所